

広報 向日市

◎発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20)
◎編集 広報広聴課
◎電話 075(931)1111

まちのうごき

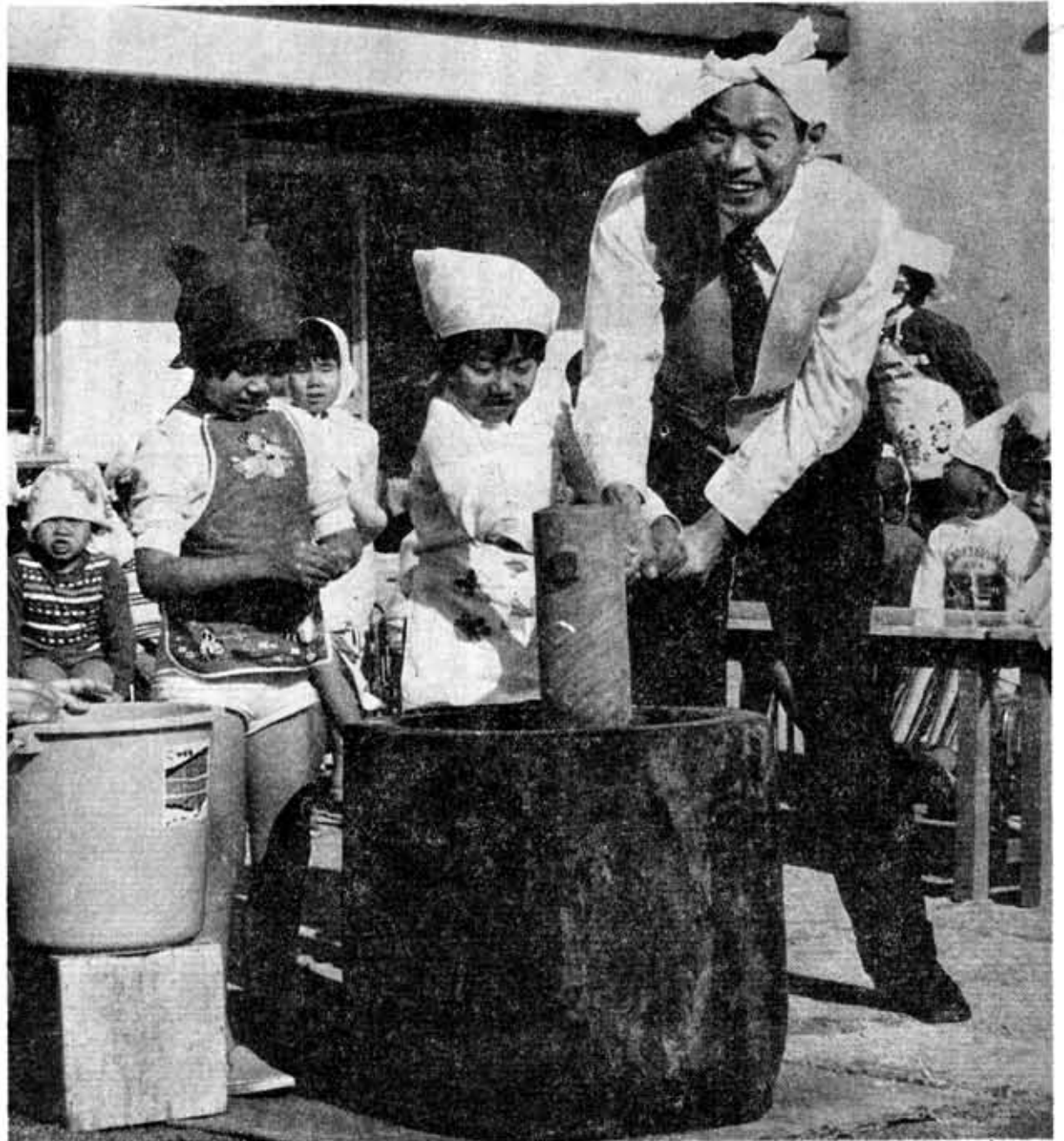
(12月1日現在)	(11月中)	
世帯数 14,650世帯	生れた人 85人	
人口 49,130人	亡くなった人 16人	
男 24,415人	転入した人 372人	
女 24,715人	転出した人 395人	

●向日市民憲章●

わたくしたちの向日市は、長いくらしの歴史を持ち、美しい自然にも恵まれた平和なまちです。

わたくしたち市民は、相互の理解と連帯のもとに、豊かで明るい生活と向日市のよき発展とを願ってこの市民憲章を定めます。

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをさげすましましょう



新年にあたり

市民のくらしに直結した市政を

向日市長 民秋徳夫



市民のみなさん明けましておめでとうございます。ご家族おそろいで希望の新年をお迎えになったことと心からお喜び申し上げます。

昭和五十年四月みなさん方の暖かいご支援をいただき、市長に就任して以来、私は公約であります清潔で明るい市民本位の市政の確立をめざして、「福祉と健康を守り高める」・「くらしの周辺環境整備」・「教育と文化の充実」の実現のため誠心誠意努力してまいりました。

しかしながら、昨年は政府のたび重なる景気刺激策にもかかわらず、日本経済が構造的な不況に落ち込んだまま、低迷を続ける中で、地方自治体の財政も窮迫を極め、本市においても、その例にもれず苦しい財政運営を強いられました。

また本年も、経済状態の急速な好転を期待することは難しく、本市の財政環境も引き続き極めて厳しい情勢であります。

しかし、このような情勢の中にあっても、みなさんのご要望にこたえられるよう、効率的な財政運営と計画的な市政の執行をはかりながら、新年度は特に市民のくらしに直結した施策を重点に、緊縮の中にも積極性を取入れた市政をおし進めてまいれる所存です。

新規事業としては、スポーツの振興と、スポーツを通じてのコミュニティを育てるためにと計画しております市民体育館建設に何とか着手したく存じます。また、児童数の増加による大規模校の解消のための準備を進めてまいります。

陽春の四月には「お年寄りに生きがいとやすらぎの場」として、阪急西向日駅東側で建設してあります老人福祉センターをオープンします。

また昨年、市制施行五周年を記念して制定しました市民憲章と市民の花・市民の木の趣旨を重点的に盛り込み、都市としての風格と、機能を高める努力をいたします。さらに、心のふれあいを通じて、新しいふるさとづくりへの意識をもっていたらこうと開催しました「向日市まつり」を、今年も市民のみなさんの参加を得て「五万人のふれあい」をテーマに、さらに楽しいものにしたと考えております。

年頭にあたり、今後とも市政に対するみなさんのご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年も向日市にとり、また市民のみなさんにとりまして、新年のごあいさつといたします。